

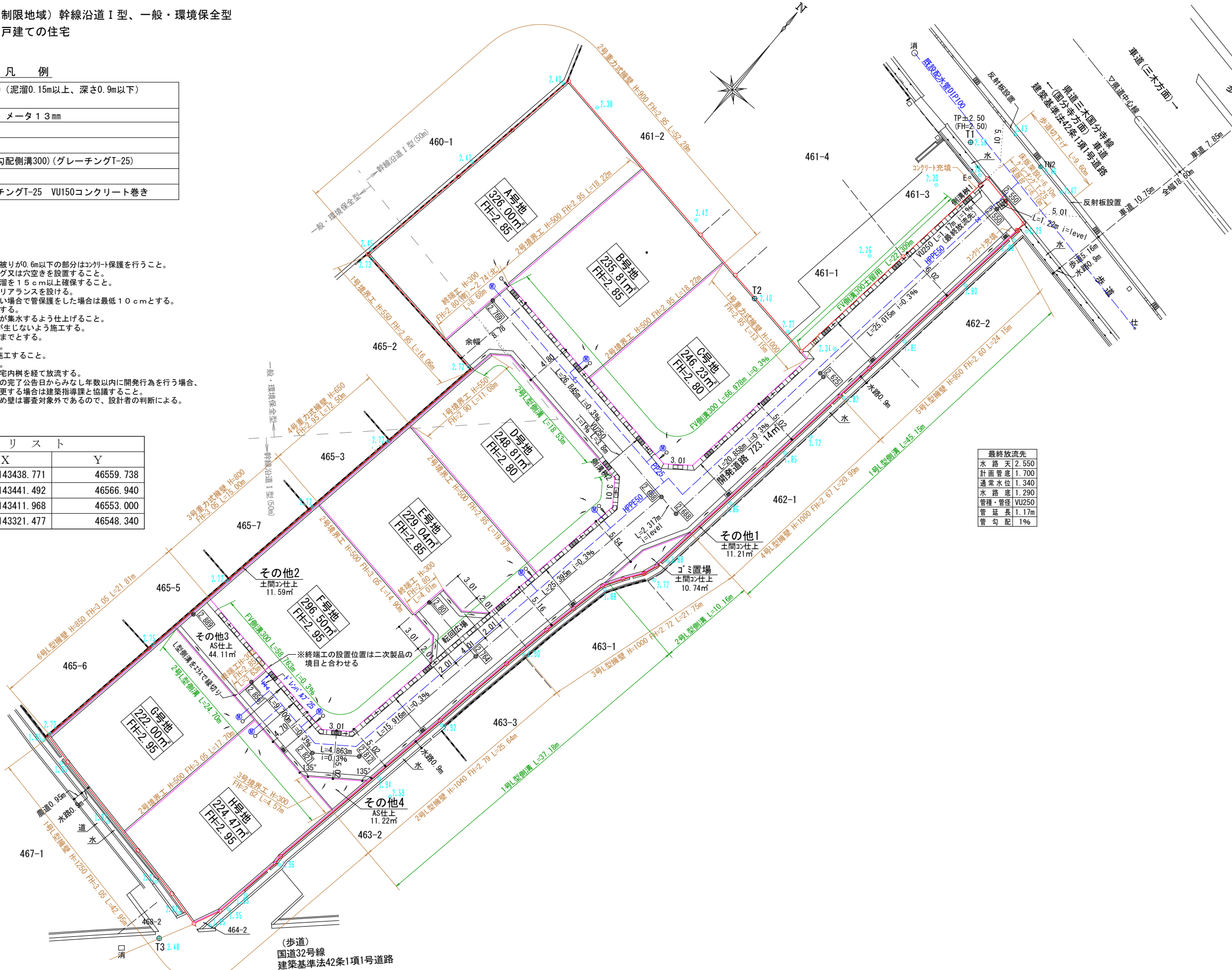
土地 利 用 計 画 図

用途白地地域（特定用途制限地域）幹線沿道Ⅰ型、一般・環境保全型
予定建築物の用途：一戸建ての住宅

凡 例	
	雨水最終樹φ350（泥溜0.15m以上、深さ0.9m以下） VUφ150 i=1%
	引込管PP20 メータ13mm
	流水方向
	開発区域
	FV側溝300（自由勾配側溝300）（グレーチングT-25）
	L型側溝
	街渠樹 グレーチングT-25 VU150コンクリート巻き

- （注記）
- ・VU管理設場所につき、車載部で土盛りが0.6m以下の部分はコンクリート保護を行うこと。
 - ・地表水を集水する樹はグレーチング又は穴空きを設置すること。
 - ・地表水及び排水を集水する樹は泥溜を15cm以上確保すること。
 - ・埋設管の交差箇所は30cmのクリアランスを設ける。
 - ・ただしクリアランスが確保できない場合で管保護をした場合は最低10cmとする。
 - ・画地内の法面は30°以内の傾斜とする。
 - ・画地内の整地は最終樹に表面雨水が集水するよう仕上げること。
 - ・L型側溝とFV側溝の接続部は段差が生じないよう施工する。
 - ・開発協議は最終樹から一次放流先までとする。
 - ・開発道路内には電柱を設置しない。
 - ・L型側溝は雨水が滞留しないよう施工すること。
 - ・擁壁にはフェンス等を設置しない。
 - ・家庭用汚水は合併浄化槽を経由し宅内樹を経て放流する。
 - ・本開発区域に隣接して本開発許可の完了公告日からみなし年数以内に開発行為を行う場合、及び本開発区域内の公共施設を変更する場合は建築指導課と協議すること。
 - ・30cm未満の高低差に用いる土留め壁は審査対象外であるので、設計者の判断による。

座 標 リ ス ト		
点 名	X	Y
T1	143438.771	46559.738
TN2	143441.492	46566.940
T2	143411.968	46553.000
T3	143321.477	46548.340



最終放流先	
水路天	2.550
計画管底	1.700
通常水位	1.340
水路底	1.290
管種・管径	VU250
管延長	1.17m
管勾配	1%

開 発 許 可
年 月 日

第 令 和
年 月
号 日

申 請 者

株式会社アルファード5
代表取締役 七條政志

作 成 者
住所・氏名

高松市伏石町二七四番地一五
行政書士 松澤人史